

第七回熱硬化性樹脂
講演討論会

講演要旨

昭和32年10月31日
昭和32年11月1日
於 労働省産業安全研究所講堂

合成樹脂工業協会
高分子学会

目次

第一日 10月31日(水)

- | | |
|---|--------|
| 1) メチロール化並びにメチレン化反応における石炭酸のオルド及びパラ位置の反応性(18分)
大工試 井上良三、已波敏郎、安東忠直 | 頁
1 |
| 2) フエノール、パラクロールフェノール、パラクレゾールおよびそれらのアニオンの電離子分布とその反応性に関する一考察(35分)
大工試 井上良三、已波敏郎、安東忠直 | 3 |
| 3) 2,4 及び 2,6-キシレノールとホルムアルデヒドの反応(15分)
大工研 濱戸正二、堀内光 | 4 |
| 4) フエノール樹脂合成反応における触媒による配向性の比較について(15分)
理研合成樹脂 根本光也、谷本洪太郎 | 5 |
| 5) 4-メチロールフェノールと芳香族第一級アミン類との縮合物(15分)
松下電工 野田美芳、長瀬普 | 6 |
| 6) 2,4-ジメチロール-2-ブロムフェノールと芳香族第一級アミン類との縮合物(15分)
松下電工 野田美芳、長瀬普 | 7 |
| 7) アルキレフェノール、ホルムアルデヒド反応系の乳化現象(15分)
日立製作所 駒崎迪郎、鶴田四郎 | 8 |
| 8) 加熱により変色したフェノール樹脂の赤外線スペクトル、特にミクロン附近の吸収帶に関する二、三の知見(18分)
岩手大工 中村儀郎 | 15 |

- 9) 赤外線吸収スペクトルによるフェノール、ホルムアルデヒド樹脂の分析(第一報)メチルエチルケトン、ニトリ化炭素混合溶媒を使用した遊離フェノールの定量及び各種樹脂のスペクトル(18分)

住友ベークライト 石川広次、^o久良知禪郎
東大工学部 田中誠之

盛 食

○特別講演 1:00 ~ 2:00

海外のプラスチックス工業 神戸電機 福田要三

- 10) ノボラック生成の動力学的考察(20分)

大阪市大 井本稔、^o大岩正芳、黄慶雲

頁

17

- 11) フェノール樹脂の初期反応温度と物理的特性(15分)

通研 中野一

20

23

- 12) フェノール樹脂成形材料の粒度と延びについて(13分)

大工研 ^o楠山寿己、瀬戸正二

24

- 13) ジアリルフタレート重合物について(15分)

日立製作所 ^o山西敬士、萬田四郎

28

- 14) 不飽和ポリエステル樹脂の硬化に関する研究(第2報)

(22分) アンダーキュラーの効果について

理研合成樹脂 秋田務、^o大石新

31

- 15) ポリエステル樹脂の結晶化速度について(15分)

住友ベークライト 長島正雄、^o中塚謙三

33

○特別講演 4:20 ~ 5:00

プラスチックスの流行色について 東京工大 稲村耕雄

第二日 11月1日(金)

- 16) メタキシレンホルムアルデヒド樹脂について(10分)

大阪市大 井本稔、松下電工化学部

37

- 17) メタキシレンホルムアルデヒド樹脂の組成について(15分)

大阪市大 黄慶雲

38

- 18) キシロール樹脂の性能について(15分)

松下電工 辰巳泰一郎、山田三男、森井貢作

40

- 19) ナフタリン樹脂の一知見(15分)

大阪市大 黄慶雲

41

- 20) 尿素-ホルムアルデヒド初期縮合物の二次元ペーパークロマトグラフィー(20分)

住友ベークライト ^o伊東洋三

42

大工研 瀬戸正二

- 21) ホルムアルデヒド・アミド樹脂に関する研究

ボーラログラフの波高とホルマリンの反応性について(20分)

43

名工研 ^o井上正男、川合道治

- 22) リグボンドのヌーボの性質について(15分)

リグナイト 橋尾政三

44

- 23) 液体クロマトグラフィーとT.Rによるメラミン、ホルムアルデヒド結合物の分析(15分)

東大工学部 田中誠之

45

不動化学工業 宮本保夫 ^o吉見直善、山内豪

- 24) 高分子の基準振動Ⅱ 尿素樹脂の赤外線吸収スペクトル(15分)

大工研 ^o村田弘、大島敬治

46